

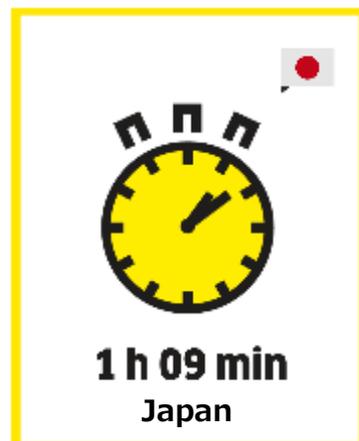
## — ケルヒャー『掃除に関する世界意識調査』— 日本人は本当にキレイ好き!? 各国で異なるお掃除事情

ケルヒャー ジャパン株式会社

清掃機器の最大手メーカー、ドイツ・ケルヒャー社(日本法人:ケルヒャー ジャパン株式会社)は、世界9カ国で「掃除に関する意識調査」を実施いたしました。

調査は:アメリカ、イギリス、中国、ドイツ、日本、フランス、ブラジル、ポーランド、ロシアの9カ国で行いました。調査結果から、9カ国中、最も掃除をする時間が長い国はロシアの一方で、最も時間が短い国は日本という結果がわかりました。また、それぞれの国によって掃除方法にも特徴があることがわかりました。

### ■Q1:一週間でどれくらいの時間を掃除に費やしますか



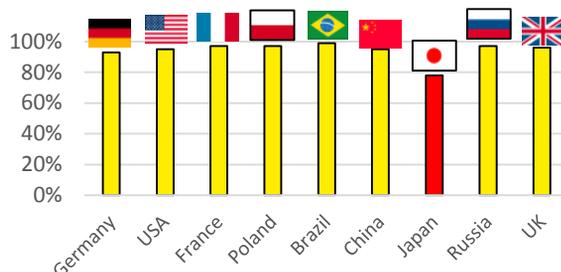
### ■最も掃除に時間を費やす国1位はロシアで週に3時間以上も掃除を! 一方、日本人は最短となる約1時間しか掃除をしないという結果に!

一週間のうち、どれくらいの時間を掃除に費やしているかを質問したところ、9カ国の中で、ロシアが3.05時間と、最も掃除に時間をかけていることがわかりました。一方で、日本は最も短い1.09時間という結果になり、国によって約3倍もの違いがあることがわかりました。

### ■最も家の清潔さを重要視していないのは日本!?

家がキレイであることが重要かどうか質問したところ、世界9カ国で平均94%が重要だと答えました。一方でキレイ好きなイメージがある日本は、9カ国の中で最も低い74%という結果に。

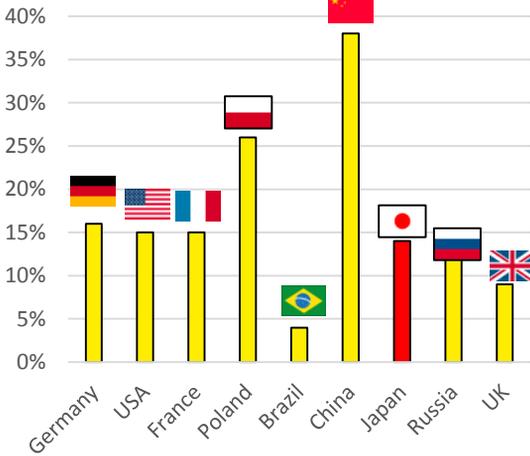
欧米とは異なり、日本は室内での土足文化がないことなど、各国によって清潔さの概念が違うかもしれません。



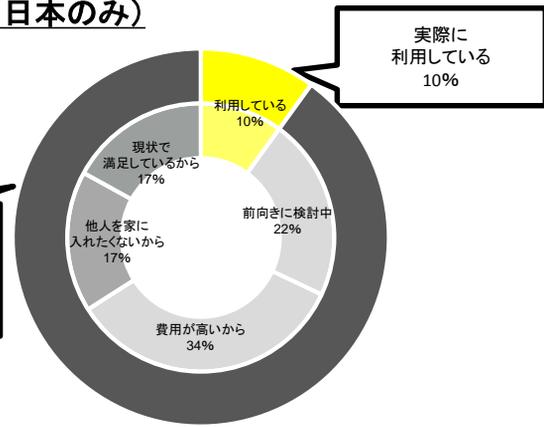
# 最新の清掃機器・清掃サービス事情は？

■Q2: 掃除の際にロボット掃除機を使用しますか？ ■Q3: 掃除を楽にするために家事代行サービスを活用することについてどう思いますか？

(※日本のみ)



利用したことが  
ない  
90%



■中国の約4割の家庭でロボット掃除機が普及！日本は平均を下回る14%  
日本では家事代行サービスを利用している割合は1割以下！

ロボット掃除機を使用している家の割合は9カ国中、中国が平均の17%を大きく上回る38%という結果になりました。一方、日本は14%と平均を下回る結果に。また、日本のみで聞いた、家事代行サービスに関する質問では9割の方が、家事代行サービスを使用したことがないという結果になりました。日本人はロボットや家事代行に頼らずに自ら掃除する人が多いようです。

## ～世界各国のお掃除トリビア～



イギリス人男性の31%は週に一回洗車する



ロシア人が家の掃除にかかる時間は9カ国中もっとも長い週 3.05 時間



日本人は家電好き。82%の人が家事を楽にするために清掃家電を使う



21%のドイツ人が「床は落ちたものを食べてもいいくらいキレイ」だと思っている



ポーランドでは55%の人が「家族やパートナーが掃除に協力してくれる」と回答



アメリカ人の24%は独り言を言いながら掃除する



フランスでは18～24歳の41%が掃除しながら音楽を聴いたり大声で歌ったりする



中国人の36%が家の中でいちばん掃除が大変だと思う場所は「キッチン」



ブラジルでは81%の人が家の掃除にほうきやバケツを使う

フランス人は歌いながら掃除する？

ケルヒャー公式ホームページ内で「ケルヒャー世界のお掃除調査」特設ページ公開中！

詳細はこちら→<https://www.kaercher.com/jp/home-garden/int-cleaning-2018.html>

### ■調査概要

調査会社: Research Now

調査方法: WEBアンケート

調査時期: 2018年5月24日～6月6日

調査対象エリア: アメリカ、イギリス、中国、ドイツ、日本、フランス、ブラジル、ポーランド、ロシア(18～65歳・各国1,000人以上)